



みなみの風

坂下南小学校
学校だより
NO. 48
R6. 10. 1
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム & チャレンジ! ~あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん~

ドリーム & チャレンジ!

仲間と自分アピール発表会



昨日から「仲間と自分アピール発表会」が始まりました。自分が得意にしているものを何でも発表するという校長企画です。歌やピアノ演奏、ダンス、縄跳び、イラスト、手品、ヨーヨーなどを発表する申し込みが26もあり、5回に分けて発表会を行うことになりました。第1回目の会場となった体育館には大勢の子どもたちや先生方が詰め掛け、温かい声援と拍手をおくってくれました👏👏👏👏👏



はぐくみ2組によるダンス器「できっこないをやらなくちゃ」



一人で勇気ある
縄跳びチャレンジ!

3年生の縄跳びガールズ なんと、三重跳びも!!



「ひび割れ壺」

(作者不詳 菅原裕子訳) 最終回です!



水汲み人足は、ひび割れ壺を気の毒に思い、そして言いました。

「これからご主人様の家に帰る途中、道端に咲いているきれいな花を見てごらん。」

天秤棒にぶらさげられて丘を登っていく時、ひび割れ壺はお日様に照らされて美しく咲き誇る道端の花に気づきました。

花は本当に美しく、壺はちょっと元気になった気がしましたが、ご主人様の家に着くころには、また水を半分漏らしてしまった自分を恥じて、水汲み人足に謝りました。

すると、彼は言ったのです。

「道端の花に気づいたかい? 花が君の側にしか咲いていないのに気づいたかい?

僕は君からこぼれ落ちる水に気づいて、君が通る側に花の種をまいたんだ。そして、君は毎日、僕たちが小川から帰る途中水をまいてくれた。この二年間、僕はご主人様の食卓に花を欠かしたことがない。君があるがままの君じゃなかったら、ご主人様はこの美しい花で家を飾ることはできなかったんだよ。」

私達はみな、それぞれユニークなひび割れをもっています。私達一人一人がひび割れ壺なのです。私達大人の仕事は子どものひびを責めることではありません。

自分のひびを責めることでもありません。

子どものひびのために花の種をまくこと。それこそが親や教師の仕事です。

子どもはどんな花を咲かせてくれるでしょうか。

